

以下の質問にお答えください。該当する番号を○で囲んでください。

(表面・裏面の両面にお答えください)

1. 貴方が「特に優れた業績による返還免除制度」(以下「本制度」といいます。)認定を受けた大学院の系別を教えてください。

- ①. 文系 ②. 理系 ③. 医歯薬獣医系 ④. その他(文理融合系等)

2. 貴方は社会人入学により、当該課程へ進学しましたか。

- ①. はい ②. いいえ

(「課程」とは、貴方が本制度の認定を受けた修士・博士・専門職のいずれかを指します。以下同じ。)

3. 上記2で「はい」と回答した方にお聞きします。当該課程へ進学した時の満年齢を教えてください。

- ①. 22歳から30歳 ②. 31歳から40歳 ③. 41歳から50歳 ④. 51歳以上

4. 貴方が本制度を知った時期はいつですか。

- ①. 当該課程に進学前 ②. 当該課程に進学後(年次)

5. 貴方はどのような方法で本制度を知りましたか。最も当てはまるものをひとつだけ選んでください。

- ①. 大学案内(パンフレット・ホームページ等含む)を見て ②. 機構ホームページを見て
③. 指導教員から聞いて ④. 先輩・友人から聞いて ⑤. 家族から聞いて
⑥. 新聞報道・インターネット記事等を見て ⑦. その他()

6. 本制度がなかった場合、貴方は当該課程に進学しましたか。

- ①. 進学した ②. 進学しなかった ③. 進学したが退学していたかもしれない

7. 貴方が大学院進学を決めた一番大きな要因は次のうちどれですか。最も当てはまるものをひとつだけ選んでください。

- ①. 教育・研究を継続したかったため ②. 指導教授または家族の薦めがあったため
③. 奨学金の貸与を受けることが決まったため ④. その他()

8. 本制度は貴方が大学院で修学するうえで、インセンティブとなりましたか。

- ①. インセンティブとなった ②. 特にインセンティブとはならなかった
③. どちらとも言えない

9. 貴方が当該課程を修了するにあたり、本制度は役立ちましたか。

- ①. 大いに役立った ②. ある程度役立った ③. あまり役立たなかった

裏面にも回答していただきますようご協力をお願いします。

10. 貴方の現在の状況はどれに当てはまりますか。(②または③を選択した方は、下記13へお進みください。)

- ①. 就業中(アルバイト等含む) ②. 在学中(留学含む) ③. 無職(専業主婦含む)

11. 上記10で「就業中」と回答した方にお聞きします。

(1) 職種はどれに当てはまりますか。

- ①. 民間・研究所等の研究職 ②. 民間・研究所等の技術職 ③. 大学の教育・研究・技術職
④. 大学以外の教育職 ⑤. 司法関係 ⑥. その他専門職()
⑦. 事務職 ⑧. 自営業() ⑨. その他()

(2) 現在の職種は、本制度の認定を受けた大学院での専門知識が役立っていますか。

- ①. 大いに役立っている ②. ある程度役立っている ③. あまり役立っていない
④. 全く役立っていない ⑤. 今のところ分からない

12. 上記10で「就業中」と回答した方にお聞きします。現時点において、貴方と同じ研究科を修了し就業している方と比べ、どのように自己評価をしていますか。

(1) 待遇・地位

- ①. 大いに恵まれている・高い ②. ある程度恵まれている・高い ③. あまり恵まれていない・高くない

(2) 業務上の成果・活動

- ①. 大いに挙げている・活発である ②. ある程度挙げている・活発である
③. あまり挙げられていない・活発ではない

13. 貴方と同じ課程を修了(同じ研究科を修了しているかどうかは問いません。)し、本制度の認定を受けた方をご存知ですか。

- ①. 知っている ②. 知らない

14. 上記13で「知っている」と回答した方にお聞きします。貴方は、その方のその分野での待遇・地位、業務上の成果・活動を、どのように評価をしていますか。

- ①. ほとんどの人を大変評価できる ②. 半分程度の人を評価できる
③. 評価できる人はあまりいない ④. 分からない

15. 貴方が本制度の認定を受けた後、その業績に関連した特記事項がありましたら記載してください。

[]

ご氏名: _____

回答にご協力いただきありがとうございました。

(1番から通し
番号を入力)